

平成 20 年2月 25 日

各位

会 社 名 ピジョン株 式 会 社 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 大 越 昭 夫 (コード番号:7956 東証第1部) 問合せ先 執行役員経営企画本部長 高 坂 功 03-3661-4188(直通)

# 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年9月4日の決算発表時に公表した平成20年1月期の 業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記 1. 20 年 1 月期通期単体業績予想数値修正(平成 19 年 2 月 1 日~平成 20 年 1 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	(十匹:口乃11、/0/					
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益	
前回発表予想(A)	31,300	800	1,200	900	45円21銭	
今回修正予想(B)	30,780	390	1,050	290	14円 56銭	
増 減 額(B-A)	△520	△410	△150	△610		
増 減 率	△1.7%	△51.3%	△12.5%	△67.8%		
(ご参考) 前期実績(平成19年1月期)	30,701	475	843	918	46円46銭	

## 2. 20 年 1 月期通期連結業績予想(平成 19 年 2 月 1 日~平成 20 年 1 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	48,800	3,050	2,950	1,700	85 円 39 銭
今回修正予想(B)	49,230	3,190	3,170	1,470	73 円 84 銭
増 減 額(B-A)	430	140	220	△230	
増 減 率	0.9%	4.6%	7.5%	△13.5%	
(ご参考) 前期実績(平成19年1月期)	45,307	2,754	2,745	1,916	96円97銭

#### 3. 修正の理由

## 【単体業績】

単体業績におきましては、国内事業の売上高が当初の予想を下回る見込みとなりました。グループ内の生産品を中心に原価改善に努めておりますが、消耗品を中心とした一部商品の販売価格の低下の傾向、また、原油を始めとする原材料価格高騰の影響もあり、利益面におきましても当初の予想を下回る見込みです。尚、当期純利益予想の減少につきましては、下記特別損失計上の影響を含むものです。

#### 【連結業績】

連結業績におきましては、中国・北米を中心に、海外事業が引き続き好調に伸張したことから、売上高、営業利益、経常利益ともに増加いたしましたが、当期純利益におきましては、下記特別損失の計上により予想を下回ることとなりました。

#### 4. 特別損失の計上について

連結子会社でありますピジョンタヒラ株式会社に関しましては、2004年に多比良株式会社(当時)の株式を取得し連結子会社化しておりますが、同社の現状および今後の事業計画を鑑み、単体において536百万円の投資損失引当金繰入額を特別損失として計上するものです。また、連結におきましても、単体における特別損失の計上に関連し、多比良株式会社の株式取得時に認識しております「のれん」について386百万円の減損損失を特別損失に計上するものです。

※ 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上